

生涯学習「標準カリキュラム」開講のご案内

公益社団法人 日本義肢装具士協会
会長 野坂 利也
生涯学習委員長 笹川 友彦

公益社団法人日本義肢装具士協会（以下、本会）は、これまで生涯学習委員会が進めてきました認定義肢装具士制度プログラムを、公益社団法人化にともない「標準カリキュラム」に再編した上で、オンデマンドコンテンツ中心の生涯学習教材として提供することになりました。このカリキュラムは、医師からの処方理解、対象者の状態の適切な評価・分析、それに基づく義肢装具の設計、製作した義肢装具の安全性の確認、対象者への身体的および機能的適合評価、装着指導およびフォローアップ等、義肢装具士の臨床業務遂行のために求められる標準的な能力の獲得を目的として提供することにいたしました。

オンデマンドによる動画講座を中心に構成された「標準カリキュラム」は、好きな時間に、好きな場所で、動画視聴により自己研鑽することができます。これを機に、多くの義肢装具士の皆様に受講をご検討いただければと存じます。

標準カリキュラムは、以下の3コースで構成されています。

①新人プログラム：5講座（9動画 + 1対面 合計260分 受講対象となる正会員は初回無償）

受講対象者は義肢装具士資格取得後5年以内で、生涯学習基礎プログラム（2018年〔平成30年〕・2019年〔平成31年〕実施）を受講していない方です。動画講座では4講座（9動画）がオンデマンドで提供され、受講者は義肢装具の歴史や関係法規、職業倫理、支給制度など臨床業務を始めるに当たって必要な基礎知識を学びます。年に2回の受講申し込み機会があります。対面講座は1講座のみで、社会人として必要な対人援助技術を学びます。学術大会併催で実施しますので開催は年1回のみです。すべての講座修了をもって、新人プログラム修了となります。新人プログラム受講対象者は新人プログラムの受講が完了しなければ、一般プログラムの受講はできません。新人プログラムの詳細は「[標準カリキュラム新人プログラム動画講座のご案内PDF](#)」および「[標準カリキュラム新人プログラム対面講座のご案内PDF](#)」を参照ください。

2022年春に参加申込開始となります。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

②一般プログラム臨床コース：7講座（16動画 合計405分 コース受講料 ¥6,000 予定）

多職種連携やリスクマネジメント、支援機器の基礎知識など臨床業務に求められる、より実践的な知識を学びます。2023年春に開講予定です。

③一般プログラム研究コース：5講座（12動画 + 1対面 合計630分 コース受講料 ¥10,000 予定）

学会発表・講演、症例報告、論文抄読・投稿など、他者の研究理解を深める知識を取得し、自らの臨床経験を発信する術を学びます。2024年春に開講予定です。

※表示の受講料は本会正会員のものです。非会員の受講料については各プログラム・コースの案内を参照ください。

カリキュラムの詳細は「[標準カリキュラム（案）PDF](#)」ファイルを参照ください。一般プログラムの2コースは、次年度以降の開講に向け準備中であり、プログラム内容変更の可能性があります。ご了承ください。一般プログラムの2コースに受講順序はありませんので、どちらからでも受講可能です。各コースを修了された方には修了証が交付され、すべてのプログラムが修了した方には標準カリキュラム修了証を交付します。

本会では、「標準カリキュラム」の全コンテンツを修了し上記の資質や能力を身につけていただいた方を対象に、さらなるステップアップをしていただけるよう、より専門性の高い生涯教育システムの準備を進めています。

【問い合わせ先】

公益社団法人 日本義肢装具士協会 生涯学習委員会
担当 : 笹川友彦
E-mail : sasakawa@kumareha.ac.jp

標準カリキュラム 新人プログラム 受講について

動画講座受講方法 「標準カリキュラム新人プログラム動画講座のご案内 PDF」参照

- ① ご案内にある QR コードからイベントペイ（アプリ）へ受講申し込み
【受付期間】 1期：4月・5月 2期：10月・11月
- ② 案内メールに従い受講料他の入金
(イベントペイでの申し込み時に、システム手数料¥220が発生します。)
- ③ Learning BOX（アプリ）にログインするための期間限定のID・パスワード受領
【視聴期間】 1期：7～11月 2期：1月～5月
- ④ Learning BOX（アプリ）にアップロードされた動画視聴および視聴履歴管理
- ⑤ 視聴期間後、修了証受領
※5ヶ月間の視聴期間中に受講修了できなかった場合、新人プログラム動画講座修了のためには全講座の再受講（有料）が必要となります。

対面講座受講方法 「標準カリキュラム新人プログラム対面講座のご案内 PDF」参照

- ① ご案内にある QR コードからイベントペイ（アプリ）へ受講申し込み
【受付期間】 2022年度：4月1日～7月8日
(対面講座に関わるイベントペイのシステム手数料は不要です。)
事前申し込みが定員に達しなかった場合、実施会場で当日申し込みを受け付けます。
- ② 返信メールをプリントアウトし、実施会場受付に提出。
第28回日本義肢装具士協会学術大会(岡山)にて7/9(土)開催します。
- ③ 後日、修了証受領
※動画講座の修了と対面講座の修了をもって標準カリキュラム修了証が交付されます。

【注意】動画講座と対面講座の申し込みは個別に行う必要があります。ご注意ください。

正会員移行手続きについて(2022/04/07 追記)

参加申し込み時に正会員の会員番号が必要となります。新卒者で学生会員から正会員への移行が完了していない方は、先に義肢装具士免許証の写しまたは登録済証明書を提出し手続きを行ってください。手続きが完了し正会員の会員番号が交付された後にお申し込みください。

受講料について(2022/04/07 追記)

受講対象者は初回受講料無料です。基礎プログラム受講済の方、再受講される方、資格取得後6年以上の方の受講料は¥2,000、非会員(義肢装具士に限る)の受講料は¥17,000です。有料で受講する際は、受講料に加えてシステム手数料¥220と振り込み手数料をご負担ください。

新人プログラム受講の経過措置について

2022年4月時点で資格取得後5年以内の方(2018年[平成30年]2月実施の第31回義肢装具士国家試験以降の資格取得者)は、新人プログラム初回受講時の無償提供期間を2022年度から5年間とし、これをもって経過措置とします。

新人プログラム受講免除について

2022年4月時点で資格取得後6年以上の方(2017年[平成29年]2月実施の第30回義肢装具士国家試験以前の資格取得者)、生涯学習基礎プログラム(2018年[平成30年]・2019年[平成31年]実施)を受講した方は新人プログラム修了扱いとなり、一般プログラムからの受講が可能です。

生涯学習システム単位について

新人プログラムの修了をもって、生涯学習システムの1単位が付与されます。一般プログラムの取得単位については現在検討中です。

【問い合わせ先】

公益社団法人 日本義肢装具士協会 生涯学習委員会
担当 : 笹川友彦
E-mail : sasakawa@kumareha.ac.jp